

【表紙】

| | |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 2026年5月20日 |
| 【会社名】 | 三櫻工業株式会社 |
| 【英訳名】 | Sanoh Industrial Co., Ltd. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 竹田 玄哉 |
| 【本店の所在の場所】 | 茨城県古河市鴻巣758番地 |
| 【電話番号】 | 0280(48)1111 |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役 専務執行役員 CFO(兼)財務本部長 佐々木 宗俊 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 茨城県古河市鴻巣758番地 |
| 【電話番号】 | 0280(48)1111 |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役 専務執行役員 CFO(兼)財務本部長 佐々木 宗俊 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．当該事象の発生年月日

(1) 関係会社出資金評価損について

2026年5月14日

(2) 貸倒引当金繰入額について

2026年5月14日

2．当該事象の内容

(1) 関係会社出資金評価損について

当社連結子会社である広州三櫻制管有限公司の清算、三桜(武漢)汽車部件有限公司の財政状態及び業績の悪化を勘案し、2026年3月期の個別決算において、関係会社出資金評価損を特別損失として計上しました。

(2) 貸倒引当金繰入額について

当社連結子会社であるガイガー オートモーティブ USA. インコーポレーテッドの財政状態及び業績の悪化を勘案し、2026年3月期の個別決算において、貸倒引当金繰入額を営業外費用として計上しました。

3．当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

(1) 関係会社出資金評価損について

当該事象の発生により、2026年3月期個別決算におきまして、関係会社出資金評価損1,271百万円を特別損失として計上しました。なお、当該関係会社出資金評価損は、個別財務諸表のみに計上され連結決算では消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

(2) 貸倒引当金繰入額について

当該事象により、2026年3月期の個別決算において、貸倒引当金繰入額1,719百万円を営業外費用に計上しました。なお、当該貸倒引当金繰入額は、個別財務諸表のみに計上され連結決算では消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

以上